

～初夏の新カンキツで新しい風を～ 良食味の^{みずき}新カンキツ「瑞季」のシンポジウム開催！

広島県立総合技術研究所 農業技術センターと国立大学法人 京都大学が共同で開発した新品種のカンキツ「瑞季(みずき)」は令和3年3月から苗木の普及が始まり、いよいよ令和6年4月から販売が始まる予定です。この度、共同開発に係った産学官の研究機関から、「瑞季」の生産・流通・機能性・加工といった最新技術を紹介するシンポジウムが開催されます。

シンポジウムの概要（詳細は別紙資料(次ページ)参照）

【日時】 令和5年11月15日(水)13:00～16:30

【場所】 広島県民文化センターふくやま + オンライン(Zoom)

【主催】 農林水産技術会議、NPO法人中四国アグリテック、無核性カンキツコンソーシアム

【参加料】 無料

【主要プログラム】

- (1) 紀州ミカンから‘瑞季’へ：日本のカンキツがたどった歴史をふりかえる(農研機構)
- (2) カンキツ新品種‘瑞季’をつくりこなす(広島県農業技術センター)
- (3) 施設栽培における‘瑞季’の高品質安定生産技術(高知県農業技術センター)
- (4) 弱毒ウイルスを利用したステムピッチング病対策(農研機構)
- (5) カンキツ新品種‘瑞季’の貯蔵技術の開発(京都大学)
- (6) カンキツ新品種‘瑞季’の特性を活かした利用法の開発(アヲハタ株、広島大学)

「瑞季」はとても爽やかな風味で、種子が極めて少ないため食べやすく、また、果皮も果肉と一緒に食べることができる珍しい品種です。G7広島サミットの国際メディアセンターで試食提供し好評をいただきました。

【瑞季の主な特長】

- 果実は短いネックを生じ、400～500g程度で、鮮やかな黄色です。
- 4月中旬から5月下旬頃が食べ頃です。
- 糖度が高く食味が良く、食べやすい品種です。
- 種子が極めて少なく、果肉が柔らかくて果汁が多いのに液だれしにくく、スマイルカットあるいは赤道部でカットしてスプーンですくって食べるのに適します。
- 果皮はサクサクとした食感で甘味があり、果肉と一緒に食べると新しい味わいが楽しめます。
- かいよう病の発生はナツミカンより少なく、受粉樹や人工授粉は不要で栽培しやすい品種です。



瑞季の果実



スマイルカット



G7サミットでの試食

【別紙資料】シンポジウムチラシ

令和5年度「知」の集積による産学連携支援事業 シンポジウム

参加費無料

～初夏の新カンキツで新しい風を～ 良食味の新品種「瑞季」を上手に作る・使う最新技術

新緑が瑞々しい季節に食べ頃となる、甘くてジューシーなカンキツ「瑞季」が誕生し、各地で栽培が始まっています。この新品種がカンキツ産業に貢献すべく、産学官の研究機関が共同で開発している高品質安定生産技術、貯蔵技術、機能性などの最新情報を紹介します。

日時 2023年11月15日(水)
13:00～16:30(受付12:30～)

会場 広島県民文化センターふくやま 文化交流室
(福山市東桜町1番21号)+オンライン(Zoomウェビナー)



13:00～ 開会あいさつ 中四国アグリテック 理事長 神崎 博
13:10～ 研究概況の説明 京都大学 大学院農学研究科 中野 龍平
13:20～
講演1「紀州ミカンから「瑞季」へ
:日本のカンキツがたどった歴史をふりかえる」
(国研)農研機構 果樹茶業研究部門 清水 徳朗
13:45～
講演2「カンキツ新品種「瑞季」をつくりこなす」
広島県立総合技術研究所 農業技術センター 果樹研究部 柳本 裕子
14:10～
講演3「施設栽培における「瑞季」の高品質安定生産技術の開発」
高知県農業技術センター 果樹試験場 戸梶 裕太
休憩(14:35～14:45)
14:45～
講演4「弱毒ウイルスを利用したステムピッチング病対策」
(国研)農研機構果樹茶業研究部門富村健太
15:10～
講演5「カンキツ新品種「瑞季」の貯蔵技術の開発
-長期供給体制の構築に向けて-」
京都大学大学院農学研究科附属農場中野龍平
15:35～
講演6「カンキツ新品種「瑞季」の特性を活かした利用法の開発
-成分特性、機能性の評価から加工品の開発-」
アヲハタ株式会社研究開発本部研究センター坂下禎宏
広島大学大学院統合生命科学研究所矢中規之
16:00～
総合討論会三重大学大学院生物資源学研究所奥田均
16:25～閉会あいさつ中四国アグリテック生物工学部会長川向誠
16:30 閉会※閉会后、コーディネーターによる個別相談に応じます。

高品質安定生産

長期出荷

生果・加工の利用法

<主催> 農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室、
特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(NPO法人中四国アグリテック)、
無核性カンキツ新品種の高品質化および高度利用促進コンソーシアム
<後援> 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)
<申込方法> 右の2次元コードより11月13日(月)までに中四国アグリテック事務局へお申込み下さい。
<問合せ先> 特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会(略称:NPO法人中四国アグリテック)
Tel: 086-237-3340 E-mail: agri-tech2007@dune.ocn.ne.jp
会場参加は申込先着順で定員70名になり次第締め切らせて頂きます。
※本シンポジウムは、生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」(JPJ007097)研究課題「無核性カンキツ新品種「瑞季」等の全国展開に向けた高品質安定生産及び高度利用技術の確立」の一環としても、一部、実施するものです。



【シンポジウムのHPサイト】

<https://www.agritech2007.jp/news-detail.php?id=179>

NPO法人 中四国アグリテック

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1

岡山大学農学部 3号館 3102・3103号室

TEL:086-237-3340